

バージョンアップガイド (Ver.4→Ver.4.1)

ONE Ver.4 から Ver.4.1 へのバージョンアップ内容をご紹介します。

※解説内容がオプションプログラムの説明である場合があります。
ご了承ください。

目次

バージョンアップガイド ONE (Ver.4→Ver.4.1)

1 メイン・共通 P.1

1- 1	TREND REX連携	1
------	-------------	---

2 CAD P.2

2- 1	用地支援コマンドの機能強化	2
2- 2	TREND-POINT連携	4

3 3次元計測 P.5

3- 1	UAVレーザー測量成果作成アシスト機能を追加	5
------	------------------------	---

1 メイン・共通

メイン・共通の新機能をご紹介します。

1-1 TREND REX 連携

TREND REXとの連携を可能にしました。

不動産登記向け事務支援システム「TREND REX」とシームレスに連携することで、登記業務を一気通貫で行えます。

TREND REX連携では、次のことが行えます。

- 地番情報の連携
- 建物情報の連携
- 地積測量図の連携



シームレスな連携

- REXからONEを操作するような感覚で、REXからONEを直接起動することが可能。
- ONEで編集した現場データをREXデータとして保存することで、データを一元管理。
- ONEで作成したCADデータからREXへ直接Tiffファイル化可能（登記申請に利用等）。
- REXで取り込んだ全部事項PDFと地図PDFで調査素図作成をサポート。
- 測量データ（ONE現場データ）のプレビューが可能。



2 CAD

CADの新機能をご紹介します。

2-1 用地支援コマンドの機能強化

用地支援コマンドの機能強化を行いました。

配置可能な地番情報を追加しました。また配置文字の表現方法等を拡張し、調査素図作成の効率化を図りました。

■地番項目

- すべての所有者情報が配置可能になりました。(従来は先頭の所有者情報のみ配置)
- 各所有者の「持分」が配置可能になりました。(従来は配置不可)

The diagram illustrates the process of configuring land parcel information in CAD. It starts with a site plan showing a green parcel with callouts for "複数名配置" (Multiple name configuration) and "持分を配置" (Configure shares). The "用地情報配置" (Land Information Configuration) dialog box is shown, with the "地番項目" (Land Parcel Items) button highlighted. This leads to the "地番項目" (Land Parcel Items) dialog box, where the "所有者情報(Q)..." (Owner Information) button is highlighted. This then leads to the "所有者情報" (Owner Information) dialog box, where the "持分" (Share) checkbox is highlighted, and the "所有者・共有者No." (Owner/Co-owner No.) list is shown with several items checked.

複数名配置

持分を配置

持分の配置設定を追加

配置する所有者を選択

■文字設定

- ・ 地番項目毎に「文字の書式」が設定可能になりました。(従来は全体で共通設定)

項目毎に設定可能

2番1
153.16m²
福井太郎 3分の2
福井花子 3分の1

用地情報配置

地番データ取り込み...

用地情報
 追加
 ラスタ指定
 領域内のラスタを削除
 余白 1.00 mm
 文字の移動
 削除

No 地番名
1 2番1

文字配置
 自動
 手動

終了

文字設定

配置位置
 左揃え(L)
 右揃え(R)
 中央揃え(C)
 均等割り付け(E)

文字書式
 フォント(F) MSゴシック
 縦書き(I)
 サイズ(S) 5.00
 背面マスク(M)
 間隔(E) 0.00
 斜文字(I)
 比率(D) 1.00
 個別設定(B)

引出線
 矢印(Y)
 矢印を文字側に配置(H)
 矢印サイズ(A) 2.00 mm
 基準点と文字の間隔(J) 1.0 mm

項目毎に文字の書式設定が可能

文字書式個別設定

1	地番名	MSゴシック	10.00	0.00	1.00
2	地目2	MSゴシック	5.00	0.00	1.00
3	公簿面積	MSゴシック	5.00	0.00	1.00
4	所有者・共有者名(所有者No.1)	MSゴシック	5.00	0.00	1.00
5	持分(所有者No.1)	MSゴシック	5.00	0.00	1.00
6	所有者・共有者名(所有者No.2)	MSゴシック	5.00	0.00	1.00
7	持分(所有者No.2)	MSゴシック	5.00	0.00	1.00
8	所有者・共有者名(所有者No.3)	MSゴシック	5.00	0.00	1.00
9	持分(所有者No.3)	MSゴシック	5.00	0.00	1.00

■領域内のラスタ削除

- ・ 用地情報を「ラスタ指定」で追加する場合に、配置先の閉合図形内のラスタを削除することが可能になりました。

閉合図形内のラスタを削除可能

1 2番1
153.16m²
福井太郎 3分の2
福井花子 3分の1

用地情報配置

地番データ取り込み...

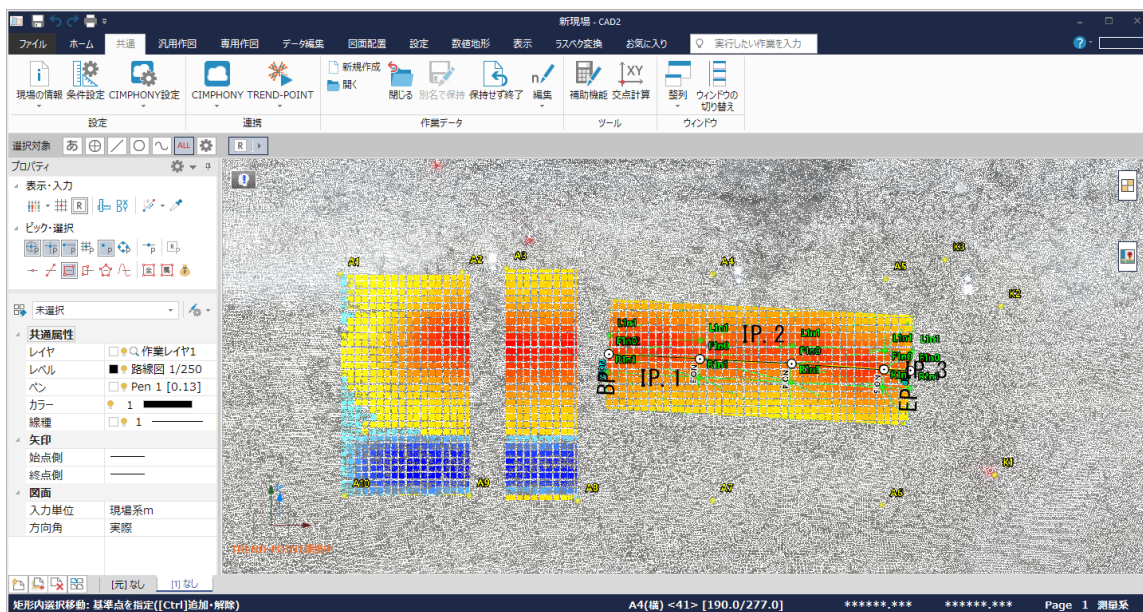
用地情報
 追加
 ラスタ指定
 領域内のラスタを削除
 余白 1.00 mm
 文字の移動
 削除

No 地番名
1 1 2番1

2-2 TREND-POINT 連携

TREND-POINT連携時の背景表示を強化しました。

TREND-POINT連携時の背景画像に、ヒートマップや土量計算の解析結果なども表示できるようにしました。



3 3次元計測

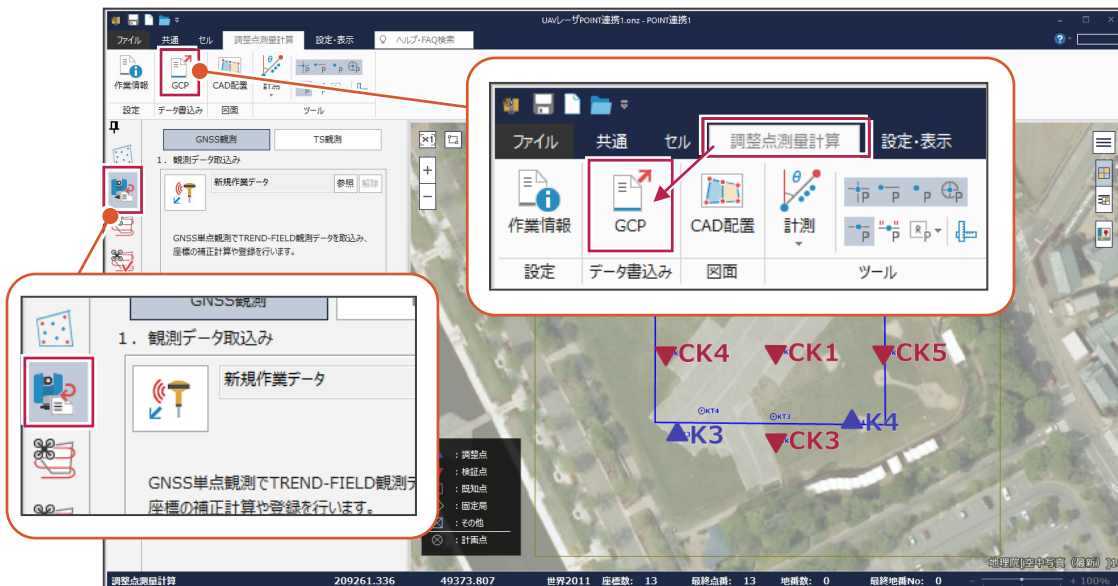
3次元計測の新機能をご紹介します。

3-1 UAVレーザ測量成果作成アシスト機能を追加

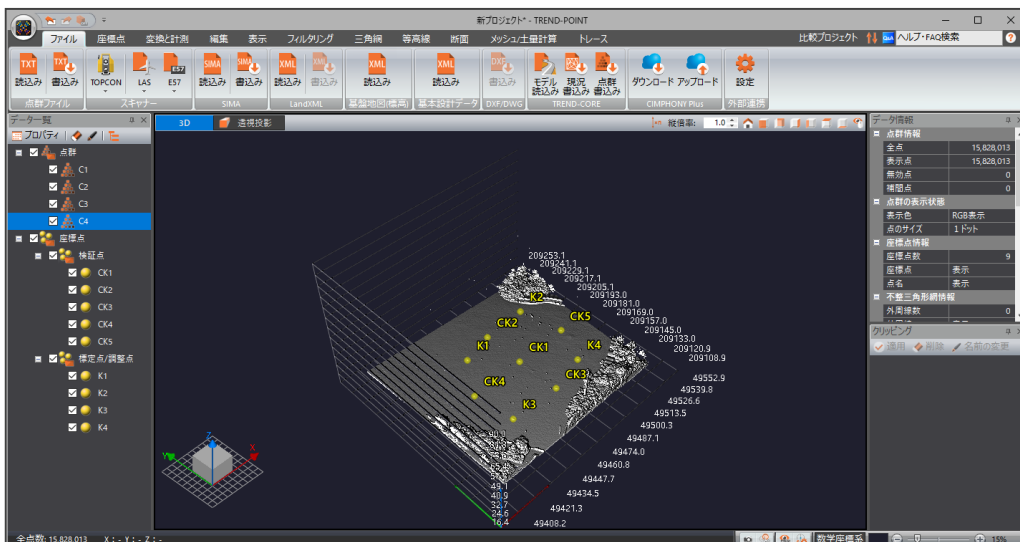
TREND-POINTとの連携を可能にし、調整点等の精度管理表を作成できるようにしました。

TREND-POINTから出力された調整点等の精度管理用点群データ(CSVファイル)を読み込めるようにし、そのデータからも「コース間検証精度管理表」「調整点検証精度管理表(標高)」「調整点検証精度管理表(水平位置)」「点検測量結果精度管理表(検証点・標高)」「点検測量結果精度管理表(検証点・水平)」を作成できるようにしました。

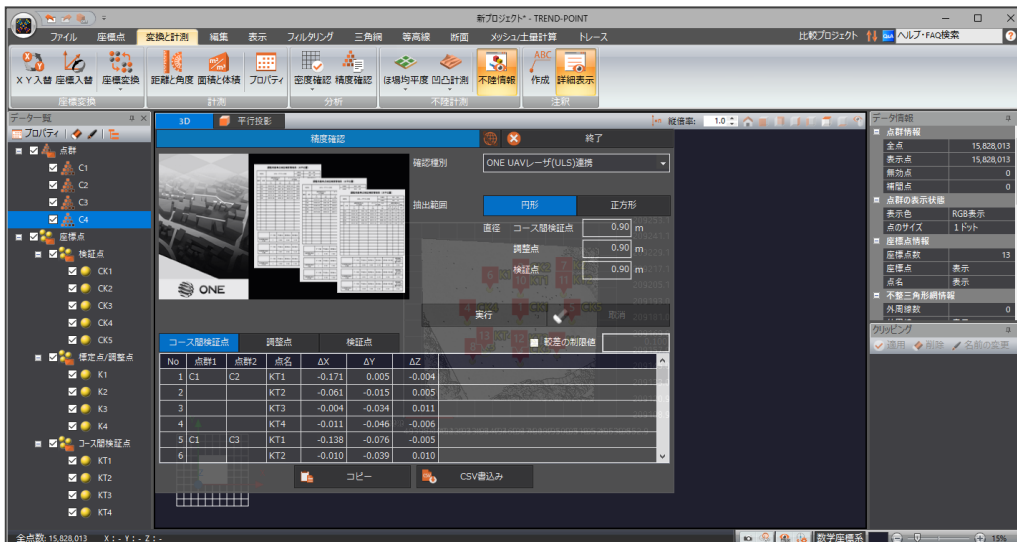
① ONEの[調整点測量計算]ステージで、UAVレーザ測量の調整点・検証点を出力します。



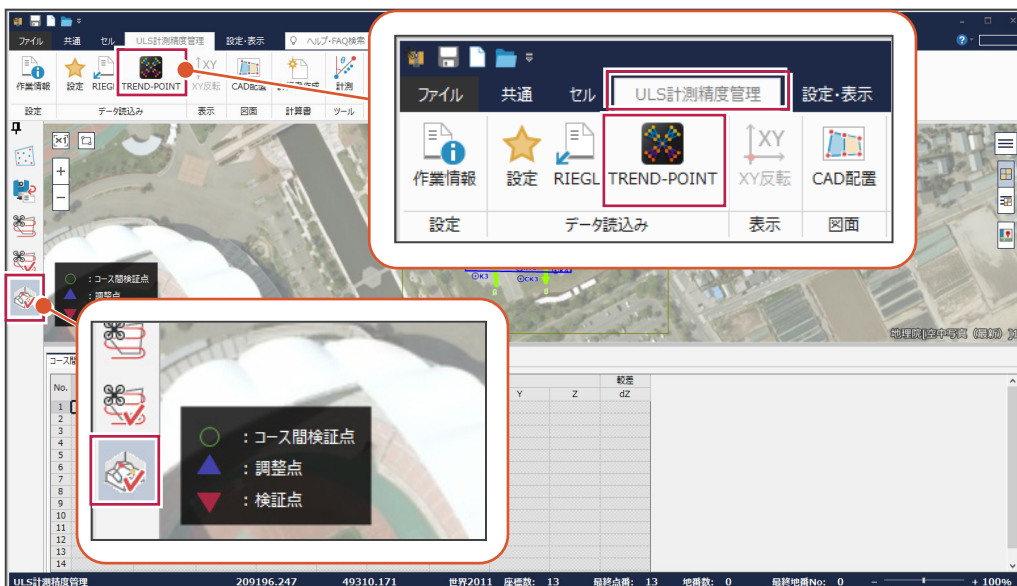
② TREND-POINTの「比較プロジェクト」で点群を読み込み、ONEで出力した調整点・検証点を読み込みます。



③ TREND-POINTでコース間検証点の登録と精度確認をおこない、結果を出力します。



④ ONEの[ULS計測精度管理]ステージで、TREND-POINTで出力した精度確認結果を読み込みます。



⑤ ONEで、精度管理の管理図面、帳票を作成します。

